

## 「四日市公害判決 35 年」関連の報道番組

「公害を記録する会」の澤井さんから四日市公害判決 35 年関連番組などのビデオを送ってもらった。番組が制作され報道されることは聞いていたが、つい見過ごしてしまった。待ちかねたビデオなので、さっそく拝見した。

番組は全国放映の NHK「おはよう日本」や地元「ほっとイブニング」などで、レポートにも掲載した 7 月 22 日の「環境再生まちづくり提言の集い」現地視察も紹介されていた。このときは澤井さんらの案内で、石原産業のフェロシルト現場、磯津や塩浜を回った。磯津では原告患者の一人・野田之一さんにも話が聞けた。野田さんも何回か番組に登場している。お二人は公害の「語り部」として活動されている。



それと「忘れえぬ記憶 公害判決 35 年」という番組で、郷弁護士や栗田元 NHK 記者、それに澤井さんらが証言している。このなかで、澤井さんが判決当日、屋上から写真を撮っているとき、「勝利判決に万歳している一方で、コンビナート工場から煙が出ている」と語っていたのがとくに印象に残った。

澤井さんは「公害を記録する会」とともに、四日市再生「公害市民塾」でも中心的に活動されている。公害をきちんと記録し、若い人たちに伝えていくことに力を注がれている。こうした澤井さんの長年にわたる活動が、一連の番組で多くの映像や写真、証言で紹介されており、ビデオを有効に活用していきたい。

(2007 年 9 月 13 日 記)